

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	駒ヶ岳山麓アウトドアフェス in みやだ
事業主体 (連絡先)	みやだボンドプロジェクト
事業区分	地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	852,649 円 (うち支援金 : 539,000 円)

事業内容

宮田村には非常に多くの魅力ある観光資源があるにもかかわらず、村内外への発信が十分に出来ていないことや駒ヶ岳に来た観光客がそのまま帰ってしまう現状をうけ、その観光客を宮田村へ流入させ、宮田村の魅力を知ってもらう必要がある。そして地域を盛り上げるためには西山エリアへの人の流れをつくることにより宮田村の活性化に結びつけるため本事業を計画した。宮田村を愛する多くの人や、企業の皆様とのつながりを大切にしながら、駒ヶ岳山麓及び宮田村に点在する資源を結び、新たなにぎわいを創出することで、宮田村の魅力を発信し、さらに高めるためのイベントを実施した。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

今回のイベントのアンケートの結果、初めて宮田村に来た、または名前を初めて知ったという方が多く、今回の目的である駒ヶ岳に来た方の宮田村への人の流れや、宮田村の情報発信を行うことができた。また、県外からの来場者が半数以上ということで一定の目的は達成できた。

当日の雨天のため、キャンセルや当日申し込みの減少などから、体験参加者が当初の見込みより少なくなりましたが、イベントに訪れた総人数は500人を越え、県内外問わず多くの方に楽しんでいただくと同時に、宮田村を広くPRすることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

来場者からは継続して来年も実施してほしいという意見もいただいた。その他のイベント等とのコラボレーション等も含め、次につなげられるよう検討を進めていく。また、イベント実施に当たっては体験メニューやフェスの方法等集客をもっと図れるものの検討も進めていく。

屋外のアウトドアイベントということで雨により中止せざるを得ない体験メニューもあったため、代替りのメニューを考える等課題もあった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【アウトドアフェスの様子】

【目標・ねらい】

- ① 宮田村を環境客へPR
- ② 宮田村の知名度アップ
- ③
- ④

※自己評価 【 B 】

【理由】

雨天のため体験人数は少なかったものの、県外からの訪問者等初めての方も多く、宮田村をPRする機会として効果があった。